



第333号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／山口 浩司 編集責任者／蘭田 明広 発行日／平成29年12月1日 印刷所／小林クリエイティブ(株)

12月号内容



- ◆『検査と健康展』終了報告 …… 1～4
- ◆「平成29年度 伊豆市社会福祉大会」終了報告 …… 5
- ◆静岡県精度管理調査成績検討会終了報告 …… 6
- ◆研修会案内 …… 7～9
- ◆研修会終了報告 …… 10～13
- ◆行事予定 …… 14

2017年『検査と健康展』開催

11月12日(日)にエスパルスドリームプラザにて2017年『検査と健康展』が開催され、大盛況のうち終了しました。



「検査と健康展」 終了報告

常務理事（中部支部長）
市立島田市民病院 中島 和浩

2017 年 11 月 12 日（日）、静岡市清水区のエスパルスドリームプラザ 1 階 エスパルススクエアにて、静岡臨技主催として昨年に続き 2 度目の「検査と健康展」が開催されました。

秋晴れの下、広くて高い天井の会場は半面がガラス張りで光に溢れ、来場者も私達も気持ち良く過ごすことができました。開催時間は 11 時から 15 時迄の 4 時間で、混み具合に多少の差はあれ、来場者は途切れること無く会場は盛況でした。

今回設営したブースと検査体験人数は以下のとおりで、頸動脈エコー検査（195 名）、体成分分析検査（88 名）、静脈可視体験（162 名）、顕微鏡検鏡（142 名）、SMBG（227 名）、電子血圧計に拠る血管機能検査（160 名）、物忘れ相談プログラム（97 名）、臨床検査技師の仕事説明の 8 箇所でした。更に静岡県立総合病院の島田俊夫先生による相談コーナーを設け、先生には頸動脈エコーや SMBG にて異常値の出た来場者を中心に 15 名に対応して頂きました。ブース全体で延べ 1,000 人余りの検査体験となりました。

会場責任者の私にとりまして昨年に続き 2 度目の「検査と健康展」。円滑な実施を第一に考え、各ブースには昨年担当して経験をもつ理事を中心に配しました。昨年の反省点を踏まえて準備したことも奏功し、目立ったトラブルなく実施できました。

実施には総勢 29 名という休息を考慮すると若干少ない人員で臨みましたので、予定では 1 人で 2 箇所のブースを担当できるようにしたいと思っていました。しかしながら、今回は昨年比で、SMBG、血圧機能検査、物忘れ相談プログラム、そして医師による相談コーナーを増設したこともあり、開催前に充てた 30 分余りのレクチャー含めた準備時間では不足で、最初の持ち場を終始離れられない担当者が居りました。この点は今後の課題です。

中部支部理事中心で準備を進めて来ました今回の「検査と健康展」。検査体験をして頂く中で、私達はコミュニケーションの重要性およびそのスキルアップの必要性を再認識し、来場者には臨床検査技師の仕事内容を広く知って頂けたものと思います。



成功裏に終えることができたのも、島田先生はじめ東部西部の理事、派遣実務委員として活躍された中部支部会員 12 名のお力によるものです。
皆様、ありがとうございました。



参加者（技師）の声

静岡市立清水病院 鶴井 大智

今回、検査と健康展に体成分分析検査のスタッフとして参加させて頂きました。イベント当日は、15分から20分待ちという状況にも関わらず、大勢の方に体験して頂く事ができました。来場された方から、「今日は検査してもらえて良かったよ。」といった言葉を頂き、自身の健康に関心を持っていただけたことをうれしく思いました。今回、初めて体成分分析検査の機械を扱い、検査



の説明に戸惑う場面もありましたが、

徐々に慣れていき、大きなトラブルも無くイベントを終えることができました。イベントを通して、患者様にわかりやすいように検査説明をするためには、自分自身が検査について深く理解していなければならぬことを再確認しました。今回の経験を日常業務にも活かして日々精進していきたいと思います。



静岡済生会総合病院 提坂祥子

検査のひみつ展、メディメッセージに続き今回で3回目の参加（いずれも超音波担当）となりました。検査のひみつ展（2013年）では私自身が超音波検査を始めて間もない頃で不慣れでもあり、どのように来場者の方へ説明していいのか手探りで不安だったことを懐かしく思い出しました。

健診などで腹部や乳腺超音波検査を行ったことのある方はいらっしゃいますが、頸動脈超音波は初めてという方が多かった様に感じます。そんなあまり馴染みのない頸動脈の検査結果や超音波についてお話をさせて頂きました。また一般の方への説明の仕方・言葉選びなどは技師によって違い、「その言葉わかりやすい」「そうゆう言い回し方をすればいいのか」と思うことも多く、自分自身も勉強になりました。印象深かった出来事の1つに、頸動脈超音波の順番待ちをされている来場者の方へ臨床検査技師についての資料をお渡しした際、「将来の職業を悩んでいる娘に臨床検査技師という仕事を選択肢のひとつ



として勧めてみようと思うの」と話された方がいたことです。検査と健康展を通じて臨床検査技師という職種を少しでも知っていただけた事を感じました。職場では味わえない体験もありますので、まだ参加されたことのない技師の方にはぜひ参加をオススメしたいです。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。



今回 SMBG を体験してもらうブースをメインで「検査と健康展」に参加させて頂きました。来場者の方々の多くは血糖値の基準値や血糖値は何を食べたら上がるのか？など、知らない人がほとんどでした。普段から糖尿病指導に携わってはいるものの、糖尿病でない一般の人に説明し、検査の大切さなどを理解してもらうのは難しいことだと実感し、自分自身にとっても有意義な時間となりました。来場者の方々の中には、検査技師について興味関心を抱いている方もいました。今回のイベントを通して、健康への関心だけでなく検査や臨床検査技師の職業についても認知度が上がったのではないかと実感しました。



「平成 29 年度 伊豆市社会福祉大会」に参加して

常務理事（東部支部長）
静岡医療センター 都築 農夫志

10 月 28 日（土）に修善寺生きいきプラザにて、平成 29 年度 伊豆市社会福祉大会が開催され、私たち静岡臨技東部支部も職業紹介の場としてブースを出展させていただきました。このイベントは、「地域福祉の推進」・「誰もが健康で明るく安心した暮らしを送れる地域づくり」を目的として、社会福祉法人 伊豆市社会福祉協議会の主催で毎年開催されており、日頃の活動紹介のほか、ハンドメイド製品の販売やマッサージ施術、健康相談、飲食ブースなど、老若男女を問わず楽しめるイベントです。

今年は台風接近のため開催も危ぶまれましたが、開会する頃には雨天も落ち着き、無事に来場者の皆様をお迎えすることができました。

私たちの展示ブースは、例年のように顕微鏡体験（血液像）、心エコー動画、各種パネル（職業紹介、各種検査内容）の展示、職業紹介パンフレットの配布のほか、今年は API・AVI の体験コーナーも設け、約 40 名の方々が体験されました。

今回ご協力いただきました会員・理事施設（NTT 東日本伊豆病院・東部メディカルセンター・伊豆赤十字病院・沼津市立病院・裾野赤十字病院・静岡医療センター）の皆様、荒天のなか本当にありがとうございました。お疲れ様でした。



<参加者からのコメント>

NTT 東日本伊豆病院 石井 浩崇

年齢層問わず臨床検査技師という職業を知っていただくことは重要で、その家族や友人が目指す際に相談できる場にもなればいいと思います。昨年度は、在学中の方のご家族から相談を受けました。

今後は静岡に臨床検査技師として働いていただけるようにアピールし、1人でも技師が増えるように活動していきたいと思います。



第 34 回静岡県臨床検査精度管理調査報告会を終えて

静岡県精度管理調査委員会 統括
清水 憲雄（磐田市立総合病院）

10/22（日）、台風が静岡県に接近し開催が危ぶまれる中、開催された静岡県精度管理調査報告会におきましては、総勢 358 名（会員 282 名、賛助会員 46 名、非会員 30 名）の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。



静岡県の精度管理調査は、日本医師会の大規模精度管理調査を補完することを目的としており、特に地域サーベイの特色を生かして生試料を利用することでより実践的な調査を心がけています。

例年、11 月下旬から 12 月上旬頃に行われる報告会ですが、今年度は、会場の「あざれあ」が 11 月より改修工事が行われるとのことで 1 か月ほど早い開催となりました。

精度管理委員会実務委員の方々には、就任 2 年目の経験を生かし、タイトなスケジュールの中、詳細な解析作業と報告書作成にご尽力いただき感謝申し上げます。



今年度調査の参加施設数は 118 施設であり、ほとんどの施設から報告会にはご参加いただきました。分科会にて交わされた討論内容は、しっかりと来年度調査へと繋げていきたいと考えています。また、ご参加いただいた皆様におかれましても、各部門の委員より報告のあった調査結果を各施設のスタッフに伝達いただき、静岡県全体の精度管理の向上に繋げていただくようお願い申し上げます。

報告会に続いて開催した「精度保証施設認証制度および JCCLS 共用基準範囲採用についての説明会」で



は、千葉県がんセンター臨床検査部の末吉茂雄氏の講演ならびに、静岡県立総合病院の久住裕俊氏より、JCCLS 共用基準範囲を採用された時の導入経験についてお話していただきました。

日臨技では、国民の皆様への「安心・信頼への更なる確保」を目指して、本制度の普及を推進しておりますので、会員の皆様におかれましても精度保証施設認証制度、JCCLS 共用基準範囲の普及・啓発にご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



分科会で報告したスライド資料ならびに精度保証施設認証制度および JCCLS 共用基準範囲採用についての説明会資料は、静臨技ホームページでご確認いただけますのでご活用ください。

今後とも、静岡県精度管理調査へのご参加、ご協力のほどよろしくお願い致します。

臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 29 年 11 月 15 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

1. 各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

平成 29 年 (12) (敬称略)

平成 29 年 12 月 2 日 (土) 14 : 30 ~ 16 : 30 静岡市立静岡病院 西館 12 階講堂 会 員 1,000 円 非会員 2,000 円	平成 29 年度 第 3 回 臨床生理部門研修会 <テーマ> 心電図、みるポイントを確認しよう。 14 : 00 ~ 受付 14 : 30~15 : 15 講演 1 「心電図から心エコーを考える」 講師 静岡市立静岡病院 検査技術科 長桑山 安代 技師 15 : 15~15 : 30 休憩 15 : 30~16 : 30 講演 2 「心電図を読み解くー不整脈編ー」 講師 静岡市立静岡病院 循環器内科 科長 竹内 亮輔 先生 講演 1 では心電図から読み取った所見が、心臓の形態ではどうなっているのかを心エコー画像で見て頂きます。 講演 2 では不整脈専門医に教科書では理解しにくい不整脈の病態を含め、心電図判読のポイントを講演していただきます。 心電図判読に自信のない方、是非ご参加ください。 事前申し込み不要。当日、直接会場にお越し下さい。	No. (170056111) 専門ー20 点 【問い合わせ先】 臨床生理部門 井原 綾那 聖隷沼津病院 検査科 TEL : 055-952-1023 内線 (5515)
平成 29 年 12 月 10 日 (日) 9 : 30 ~ 16 : 30 静岡県赤十字 血液センター 静岡事業所 会 員 4,500 円 賛助会員 4,500 円 非会員 7,000 円	平成 29 年度 第 3 回 輸血・細胞治療部門研修会 <テーマ> 輸血検査 実技研修会 試験管法による血液型検査、交差適合試験、不規則抗体スクリーニングの基礎について実技研修を行います。 - 血液型検査: 基本的な手技、異常反応の考え方 ※亜型検査は行いません。 - 交差適合試験: 不適合になった場合の考え方 - 不規則抗体スクリーニング: 基本的な手技、消去法の手技、不規則抗体陽性時の考え方 ※解離試験は行いません。 また、輸血療法の実施に関する指針の解説なども行います。 20 人 (先着順) 事前の申し込みが必要です。 参加希望者は下記メールアドレスへ「輸血検査実技研修会参加申込」という件名にて、氏名、施設名、連絡先を記入の上、右欄のアドレスにメール送信して下さい。 メールでの申し込みが困難な場合は、お問い合わせ下さい。	No. (170058304) 専門ー20 点 【問い合わせ先】 輸血・細胞治療部門 亀山 拓哉 市立島田市民病院 TEL : 0547-35-2111 内線 (2711) E-mail : t.kameyama@ municipal- hospital.shimada. shizuoka.jp

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

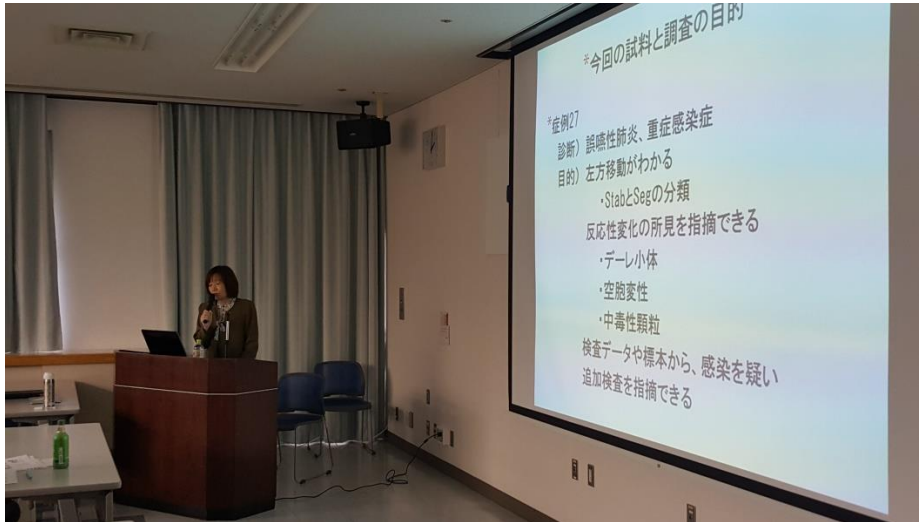
平成 30 年 1 月 26 日 (金) 18 : 30 ~ 20 : 45 (予定) 三島商工会議所 4 階 会議室 B 会 員 500 円 賛助会員 500 円 非会員 1,000 円	静岡県標準化事業 第 19 回東部地区意見交換会 <テーマ> 若手技師・経験年数の浅い技師の方の研修と臨床検査に関する意見交換を通して検査室のレベルアップを図る <講 演> 1. 「臨床検査室を取り巻く最新情報 ー医療法等の一部改正と ISO 15189ー」 バイオラッド・ラボラトリーズ株式会社 マーケティング部 植村康浩 2. 「プロカルシトニン測定の検討」 富士宮市立病院 検査科 佐野 加奈江 3. 「甲状腺と副甲状腺について」 シーメンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス株式会社 20 : 45 終了予定ですので各自で空腹対策をお願いします。	No. (170063052) 専門-20 点 【問い合わせ先】 富士市立中央病院 臨床検査科 大野 真一 TEL : 0545-52-1131 内線 (2772)
平成 30 年 1 月 27 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 10 (受付 9 : 30~) 独立行政法人 静岡県立総合病院 6 階 つつじホール講堂 会 員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円	平成 29 年度 第 2 回 生物化学分析部門研修会 <テーマ> 新人技師からベテラン技師まで納得出来る内容・知識を習得する。 <講 演> 演者：アボットジャパン株式会社 青木和雄 14 : 00~15 : 00 1. 「甲状腺機能検査のピットフォール」 15 : 00~15 : 10 休憩 15 : 10~16 : 10 2. 「甲状腺診療のポイントと最近の話題」 県立総合病院駐車場の駐車券を無料措置しますので 提出して下さい。 事前申し込みの必要はありません。 直接会場にお越しください。	No. (170063041) 専門-20 点 【問い合わせ先】 生物化学部門 春口 公哉 磐田市立総合病院 臨床検査技術科 TEL : 0538-38-5000 内線 (2710) E-mail : iwataseikagaku@ key.ocn.ne.jp

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

平成 30 年 2 月 18 日 (日) 10 : 00 ~ 17 : 00 (受付 9 : 30 ~) CSA 貸会議室 レイアップ 御幸町ビル 6 階 B 静岡市葵区 御幸町 11-8 会 員 6,000 円 賛助会員 6,000 円 非会員 10,000 円	第 18 回 静岡血液フォーラム <テーマ> 血液疾患に対する知識を深めよう！ 第 1 講演 「 病理医から見た血液疾患 」 名古屋第一赤十字病院 病理部長 伊藤 雅文 先生 第 2 講演 ランチョンセミナー 〈 アイ・エル・ジャパン(株) 〉 第 3 講演 「 MDS の診断 WHO 分類“2016”で 変わったこと 」 NTT 東日本関東病院 臨床検査部 後藤 文彦 技師 第 4 講演 「 形態異常の表記方法 あなたの施設はもうけてますか ～当院の表記方法をご紹介します～」 聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査部 井本 清美 技師 第 5 講演 「 初心者のためのフローサイトメトリー ～原理と臨床検査における データの見方～」 ベックマン・コールター (株) フローサイトメトリー担当 アプリケーション 主席 高野 邦彦 先生 定員 : 先着 150 名 事前申し込み制 期間 : 11/15 ~ 12/15 FAX : 0537-28-9517 にて申し込み * 申し込みの問い合わせ先 血液フォーラム事務局 大塚 美和 中東遠総合医療センター 臨床検査科 TEL : 0537-21-5555 内線 (2218)	No. (170058854) 専門-20 点 【問い合わせ先】 臨床血液部門 大橋 勝春 JOHO 三島総合病院 臨床検査部 TEL : 055-975-5545
--	--	--

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい。
台風など天災の影響により開催が危ぶまれる場合は、必ずホームページを確認してください。

研修会 終了報告

事業名	平成 29 年度 第三回 臨床血液部門研修会
開催日	平成 29 年 9 月 16 日 (土)
会 場	静岡市立静岡病院 1 2 階 講堂
参加人数	87 人
内 容	今回の研修会は、『発見と気づき！』細胞形態像から臨床を考えよう 基礎～応用編』をテーマに開催されました。台風が近づく中でしたが、例年と変わらず多くの方に参加していただくことができました。 今回の講演では、まず今年度の静岡県臨床検査精度管理調査にて配布された血液像塗抹標本の観察ポイントについて詳しく説明していただきました。また、各成熟段階における顆粒球系細胞の基本形態を復習しつつ、各々の細胞形態の変化からどのような疾患が考えられるのかについて様々な視点からのアプローチの仕方について講演していただきました。どちらの講演も、初心者のみならず熟練者にとっても『発見と気づき！』が得られる内容であったと思われます。今後の業務にすぐにも活かすことのできる有意義な研修会内容となりました。  

事業名	平成 29 年度 第 2 回 臨床一般部門研修会
開催日	平成 29 年 10 月 7 日 (土)
会 場	静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム
参加人数	40 人
内 容	この度、シスメックス株式会社の清水伸尚先生には自動血球分析装置を用いた体腔液検査について、東近江総合医療センターの佐伯仁志先生には穿刺液検査の形態学について御講演していただきました。 体腔液の検査については尿沈渣ほど頻繁に院内で検査が行われるわけではなく、それ故に基礎から応用まで教わることのできる環境は中々得られないのが現状であると思います。 今回の研修会では、自動分析装置および形態学の熟達者による体腔液検査の話を聞く機会を得ることができたこともあり、日頃の検査業務での疑問を中心に参加者と講師とで質疑応答が交わされていました。中でも分析装置で細胞数を測定している施設が増えてきているためか、分析装置に関する質問が多く挙げられていたように感じました。



事業名	平成 29 年度 第 2 回 臨床生理部門研修会 超音波検査師認定試験対策セミナー
開催日	平成 29 年 10 月 14 日 (土)
会 場	静岡赤十字病院
参加人数	25 人
内 容	今回は 11 月 26 日に行われる超音波検査士認定試験の試験対策セミナーとして開催いたしました。 音の性質など物理特性の復習から超音波装置の原理、映像化する仕組み、安全性に関する注意など、超音波検査士に必須の知識を最近の問題傾向も含めてわかりやすくご講演いただきました。最後には個人的な質問にも対応していただき大変有意義な研修会となりました。



事業名	第2回 臨床微生物部門研修会
開催日	平成29年10月21日(土)
会場	アクトシティ浜松研修交流センター51 研修交流室
内容	テーマ：感染対策への事例を学び JANIS 検査室部門サーベイランスを現場に活かす 〔講演1〕MRSA 多発事例への対応 『検査技師の立場で出来ること』 浜松医科大感染対策室により監視している耐性菌の中で、主に MRSA に対しての介入基準と方法や検査技師の立場で行っている ICT 活動と実際起こった MRSA 多発事例報告について講義していただきました。耐性菌が多発した場合は、現場スタッフと環境調査を行うと、現場の手洗いタイミングや環境の汚染場所に気がつくため、職員の感染対策の意識を高めることができ、院内伝播を減らすことができるという内容でした。また、MRSA が同一株かどうか遺伝子検査をすることにより、どのような院内伝播がおこったかが、追跡しやすいとおっしゃっていました。 〔講演2〕『JANIS 検査室部門サーベ이의解釈とその活用法』 JANIS の見方と活用方法について講義していただきました。JANIS の統計の見方では、実際 JANIS の集計結果から、西日本のほうが耐性菌の割合が多いことや、PRSP は東日本に多いなど、大変参考になる内容でした。また JANIS のデータ活用法では、自施設の菌の集計も出来ることも教えていただきました。 JANIS に参加してはいるものの、今までホームページで情報をみたことがありませんでしたがこれを機に JANIS のデータを活用して自施設にフィードバックできるように資料を作成したいと思いました。



事業名	平成 29 年度 認知症対応力向上講習会 B
開催日	平成 29 年 10 月 28 日（土）
会 場	静岡県臨床衛生検査技師会 事務所
参加人数	15 人
内 容	静臨技事務所をお借りして、認知症対応力向上講習会 B を開催しました。8:30 から 18:00 というハードスケジュールな講習会なうえにビデオ講義もあり、眠くなりがちな講習会でしたが、一生懸命メモをとりながら受講している皆さんの姿を見て、認知症に対する意識の高さを強く感じました。 ぜひ、認定認知症領域検査技師の取得につなげていただくとともに、日常業務へ活用していただけたらと思います。

平成 29 年 12 月・平成 30 年 1 月・2 月の行事予定

12 月

- | | |
|---|-------------------------|
| 2 日 (土) 平成 29 年度 第 3 回 臨床生理部門研修会 | : 静岡市立静岡病院 |
| 2 日 (土) ~3 日 (日)
検体採取指定講習会 (実務委員担当: 静岡県) | : 名古屋市立大学病院 |
| 5 日 (火) 全国学会実行委員会 | : 技師会事務所 |
| 10 日 (土) 平成 29 年度 第 3 回 輸血・細胞治療部門研修会 | : 静岡県赤十字血液センター
静岡事業所 |
| 18 日 (月) 全国学会実行委員会 (学術) | : 技師会事務所 |

1 月

- | | |
|-------------------------------------|------------|
| 15 日 (月) 全国学会実行委員会 (学術) | : 技師会事務所 |
| 15 日 (月) 日臨技運営部会 | : 日臨技事務所 |
| 16 日 (火) 静岡県医師会精度管理委員会 | : 静岡医師会館 |
| 26 日 (金) 静岡県標準化事業 第 19 回 東部地区意見交換会 | : 三島商工会議所 |
| 27 日 (土) 平成 29 年度 第 2 回 生物化学分析部門研修会 | : 静岡県立総合病院 |
| 30 日 (火) 理事会+拡大実行委員会 | : 技師会事務所 |

2 月

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 2 日 (金) 日臨技賀詞交歓会 | : 都市センターホテル
コスモスホール |
| 14 日 (水) 全国学会展示ブース抽選会+日臨技運営部会 | : 品川 |
| 18 日 (日) 第 18 回 静岡血液フォーラム | : レイアアップ御幸町ビル |

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部 (編集責任者) 藺田明広まで sonoda.ghp.pref.shizuoka@gmail.com

本報 (抜粋カラー版) をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求 人 情 報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒432-8580 浜松市中区富塚町 328

浜松医療センター 臨床検査技術科 佐原卓夫まで。

E-mail : osigoto@samto.or.jp

TEL : 053-453-7111 (内線 8421)